

病院整備計画の公募審査に関する質問票

1. 黄色着色セルに入力してください。
 ※「担当者名」「メールアドレス」、「回答」行に入力してください。
2. 今回頂いた回答は委員に提供し、後日会議HPIに掲載します。
 ※担当者名とメールアドレスは非公表です。

保健医療圏	東部
応募医療機関名	北辰病院
担当者名	
メールアドレス	

	委員名	応募医療機関名	質問	回答
1	西村委員	北辰病院	緩和ケアの対象者は精神疾患を抱えている患者と考えてよいか？(精神疾患を有する患者様の緩和ケアは、必要性が高いと考えています。)	もちろん精神疾患を有する患者様の受入れも可能であります。今まで私ども精神科医療を取り組んできており、困っていた事も事実であり、病床の変更、病床計画への申請をさせていただきました。精神疾患を有する方の受け皿がない事も承知していますので、是非取り組んでまいります。加えて緩和ケアの患者様は精神疾患の方だけではなく、特に逆差別するつもりは考えておりません。広く学びながら、メンタルを中心に据えた『精神科ならではの』緩和ケア病棟を埼玉県に新しく構築したい。
2	西村委員	北辰病院	15床の緩和ケア病床とのことだが、稼働率は何%を想定していますか？	自分たちの「分(器)」に応じ、しっかり対応できるように研鑽をしてみたい。諸々勘案して15床程度まで対応をしてみたいと考えています。(質問1をしっかり実践していく事により、この程度もしくは30床迄は必要であると考えております)
3	西村委員	北辰病院	在宅等の末期がん患者の後方支援病床の役割も担ってもらえるのか？	当然役割を担わせていただきます。先日の調整会議においても、拠点病院、後方病院、在宅の中で後方医療機関(緩和ケア)の必要性はこの地域ではさらに必要と考え、東部地域での緩和ケア在宅医療は積極的に取り組まれていることも理解しております。まさしく在宅医療との連携、支援も当然役割と考えています。